

令和3年度

事業報告書

決算報告書

令和3年 4月 1日から
令和4年 3月31日まで

公益財団法人 刈谷少年少女発明クラブ

令和3年度 事業報告書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

1. 事業の概要
2. 処務の概要

1. 事業の概要

1-1 発明クラブの活動と実績

2021年度も新型コロナウイルス感染拡大が当クラブの活動に大きな影響を与えましたが感染対策に配慮した上で活動を行いました。夏休み創意工夫工作教室には延べ1200名の参加を得て400点の作品を完成することが出来ました。「夏休み創意工夫工作作品展」には約700名のクラブ員や保護者の方が来場され展示作品を熱心に見学いただきました。

しかしながら8月下旬から新型コロナウイルス第5波の影響が拡大したため8月23日から9月30日までクラブを閉鎖しました。10月からは感染防止対策をさらに強化した上で再開いたしました。このような厳しい状況下でも各種コンテストへの参加を積極的に行い、結果は以下の通りで優秀な成績となっております。

- ・あいち少年少女創意くふう展 2021 では、2位特許庁長官賞、4位愛知県知事賞、8位発明協会会長奨励賞、9位愛知県発明協会会長奨励賞、10位中日新聞社賞など7点入賞しました。
- ・第52回市村アイデア賞で全国4位朝日小学生新聞賞、市村アイデア賞奨励賞6点他16点を受賞しました。
- ・初めて参加した日本弁理士会☆かがやけ未来発明アイデアコンテストにおいては全国1位最優秀賞と全国2位優秀賞と特別賞を受賞しました。
- ・第4回樫尾俊雄発明アイデアコンテストで発明記念館賞(全国2位)、審査員特別賞(全国4位)3点を受賞。
- ・第80回全日本学生児童発明くふう展：奨励賞2点、入選1点。
- ・第24回「エネルギー利用」技術作品コンテスト：全国1位日本産業技術教育学会会長賞、全国3位日本産業技術教育学会優良賞3点入賞。

クラブ員の頑張り、保護者のサポート、指導員の努力に深く感謝いたします。

日々の活動を支えて頂いた刈谷市教育委員会並びに刈谷市教育研究会理科部の先生方には毎年大変お世話になりありがとうございました。一般財団法人石田退三記念財団、刈谷市内地元企業の皆様からのご支援や株式会社電脳様からのご支援も頂き活動することが出来ました。

また設立以来変わらぬご支援を頂いております公益財団法人豊田理化学研究所並びに豊田関係会社には格別の感謝を申し上げます。愛知県経済産業局および公益社団法人発明協会青少年創造性グループならびに愛知県発明協会には、今後とも変わらぬご指導・ご支援宜しく申し上げます。2021年度の活動を以下報告します。

1. 創意工夫工作コースについて

参加者数は1580名となっております。本年度もアイデア発想訓練を取り入れ創意工夫のある作品作りに取り組むことができました。完成作品は552点です。

2. 工作技能育成コースについて

工作技能を育成するために道具の使い方などを指導する通常授業の内容です。本年度は授業9回と持ち帰り教材1回分の動画配信を実施しました。授業の中でも創意工夫工作に繋がるようアイデア発想訓練も指導しました。

3. 発明工作入門コース 刈谷市の施設「夢と学びの科学体験館」にて実施。

小学1年生240名が参加して紙工作を10回開催しました。

4. OM特進コース 22名参加、10回開催しました。

最先端のモノづくりを体験するため、高精度な加工が出来るレーザー加工機を使ったカラクリ製作やプログラミング教育を実施しました。

5. OMコース 選抜7名で訓練しました。

コロナのため2021年5月にバーチャル大会に参加して世界4位を獲得できました。

新型コロナウイルス変異株感染症がまだまだ影響を与えていますが感染防止対策に十分配慮し、常に日本トップレベルを目標に“創意工夫の歩みを止めず”、活力ある発明クラブ”を目指して楽しい創造活動に努めます。

6. 表彰実績(主な受賞結果)

作品展、競技大会入賞	令和3年度	令和2年度	令和元年度
全日本学生児童発明くふう展	奨励賞2・入選1	奨励賞1・入選2	奨励賞1・入選2
あいち少年少女創意くふう展	特許庁長官奨励賞など6点	発明協会会長賞など4点	2・3・4・6位 振興賞など6点
未来の科学の夢絵画展	0	0	0
石田科学賞児童生徒創意工夫展	82点入選	87点入選	80点入選
市村アイデア賞	朝日小学生新聞賞・奨励賞6 他15点	記念賞・奨励賞 5他13、団体賞	記念賞・奨励賞3 他10点
エネルギー利用技術作品コンテスト	全国1位日本産業教育学会会長賞・優良賞3	日本産業技術教育学会優秀賞1・奨励賞1	日本産業技術教育学会賞他3
かがやけ未来！発明アイデアコンテスト(日本弁理士会関東会主催)	全国1位最優秀賞・優秀賞・特別賞	開催なし	開催なし
発明アイデアコンテスト(樫尾俊雄記念財団主催)	1位発明記念館賞・特別賞3点	1位発明記念館賞・奨励賞・特別賞	参加なし
全国チャレンジ創造コンテスト	中止	中止	3位銀と銅
OM世界青少年創造性競技大会	バーチャル4位	新型コロナで参加中止	4位

1-2 一般児童を対象とした活動と指導員の研修を兼ねた派遣

愛知県経済産業局、発明協会、刈谷市教育委員会、発明クラブ支援企業からの依頼に対して対応しました。

- (1) 幼稚園・保育園への出前講座 33園実施し 1,268名参加
- (2) 刈谷市生活創意工夫展で「工作体験教室」実施
- (3) 親子凧揚げ大会実施
- (4) 「内閣府知財創造教育推進コンソーシアム検討委員会」(オンライン)
- (5) 愛知県発明クラブネットワーク会議(オンライン)

1-3 広報活動

- (1) 刈谷少年少女発明クラブの活動内容、行事、表彰などを記した月一回の機関紙(アイデアニュース)を発行しました。
- (2) 年間の活動すべてをまとめた冊子「記録2021」を発行しました。
- (3) 「刈谷少年少女発明クラブホームページ」にクラブ紹介、トピックス、年間行事計画、活動状況、施設紹介、募集要項等を掲載しました。

2. 処務の概要

2-1 役員・評議員に関する事項

令和4年3月31日現在の役員は、別表1.「役員・評議員名簿」を参照。

2-2 職員・指導員に関する事項

令和4年3月31日現在の職員は、別表2.「職員・指導員名簿」を参照。

2-3 役員会に関する事項

表 2-1 理事会、評議員会の開催状況

役員会	開催年月日	議案	結果
第36回理事会 (書面審議)	令和3年 5月31日(月)	1) 令和2年度事業報告の件 2) 令和2年年度決算報告の件 3) 第22回評議員会開催の件	承認 承認 承認
第26回評議員会	6月25日(金)	1) 令和2年度事業報告の件 2) 令和2年年度決算報告の件	承認 承認
第37回理事会	6月25日(金)	1) 令和3年度刈谷少年少女発明クラブ会員数報告 2) 第79回全日本学生児童発明くふう展入選報告 3) 2021年OMバーチャル世界決勝大会結果報告	承認 承認 承認
第38回理事会 (書面審議)	11月23日 (火)	1) 特定費用準備資金取崩の件 2) 第27回評議員会開催の件	承認 承認
第27回評議員会 (書面審議)	12月27日 (木)	1) 特定費用準備資金取崩の件 2) 令和3年度各種コンテスト結果報告	承認 承認
第39回理事会	令和4年 3月28日(月)	1) 令和4年度事業計画および収支予算の件 2) 豊田関係各社への令和4年度ご寄付願いの件 3) 令和4年度定時評議員会開催の件	承認 承認 承認
第28回評議員会	3月28日(月)	1) 令和4年度事業計画および収支予算の件 2) 豊田関係各社への令和4年度ご寄付願いの件 3) 令和3年度主な受賞報告	承認 承認 承認

2-4 許可・認可・証明等に関する事項

該当事項なし

2-5 契約に関する事項

- (1) 建物の一部賃貸借契約書 株式会社デンソー(平成31年4月1日)
- (2) 労働条件通知書(職員)(令和3年4月1日)
- (3) 労働契約書(指導員)(令和3年4月1日)

2-6 寄付金に関する事

(1) 令和3年度「刈谷少年少女発明クラブ」寄付金

表 2-2 寄付者と寄付金額

寄付者	寄付日	寄付金額
株式会社豊田自動織機	令和3年6月14日	3,997,000円
トヨタ自動車株式会社	令和3年6月28日	3,160,000円
愛知製鋼株式会社	令和3年4月30日	527,000円
株式会社ジェイテクト	令和3年5月31日	1,234,000円
トヨタ車体株式会社	令和3年6月30日	1,996,000円
豊田通商株式会社	令和3年5月31日	574,000円
株式会社アイシン	令和3年5月31日	4,198,000円
株式会社デンソー	令和3年5月31日	7,018,000円
トヨタ紡織株式会社	令和3年5月31日	1,236,000円
一般財団法人石田退三記念財団	令和3年4月7日	500,000円
角文株式会社	令和3年4月16日	100,000円
刈谷紙器株式会社	令和3年4月30日	30,000円
白半建設株式会社	令和3年4月30日	30,000円
株式会社電脳	令和3年12月24日	300,000円
山本芽以	令和3年10月30日	100,000円
合計		25,000,000円

(2) 令和3年度「刈谷少年少女発明クラブ」補助金

表 2-3 交付者と交付金額

交付者	交付日	交付金額
刈谷市	令和3年6月9日	3,200,000円

2-7. 主務官庁の指示に関する事項

なし

2-8. その他重要事項

該当事項なし

別表 1

役員・評議員名簿

(令和4年3月31日現在)

	氏名	現職等	備考
理事長	深谷 紘一	(株)デンソー 顧問、愛知発明協会会長	
副理事	山下 博久	刈谷少年少女発明クラブ 会長	常勤
理事	鈴木 克幸	刈谷市 副市長	
	高木 博康	(株)豊田自動織機 総務部部長	
	高木 正徳	トヨタ紡織(株) 総務部部長	
	高橋 亨	トヨタ車体(株) 総務部部長	
	中村 兼仁	(株)アイシン 総務部部長	
	加藤 晋也	(株)デンソー 総務部部長	
	岡田 行永	刈谷商工会議所 専務理事	
	加藤大志朗	白半建設(株) 代表取締役社長	

監事	高須 一郎	(株)豊田自動織機 監査部部長
	石塚 僚一	(株)アイシン 監査部部長

評議員	金原 宏	刈谷市教育委員会 教育長
	東 崇徳	トヨタ自動車(株) 総務・人事本部 本部長
	河井 康司	(株)豊田自動織機 経営役員
	永田 伸久	トヨタ紡織(株) 経営収益管理本部長
	本多 篤	トヨタ車体(株) コーポレート本部領域長
	中村 武司	(株)アイシン グループ人事本部副本部長
	岩井 一浩	(株)デンソー 執行幹部
	佐藤 公彦	愛知製鋼(株) 執行職 総務オフィサー
	濱瀬 牧子	豊田通商(株) CHRO
	立花 昭人	(株)ジェイテクト 執行副本部長
	鈴木文三郎	角文(株) 代表取締役社長(刈谷商工会議所 副会頭)

別表 2

職員名簿

(令和 4 年 3 月 31 日現在)

	氏 名	就任年月	担当業務(役職)
1	山下 博久	平成 25 年 7 月	会長
2	田島 重雄	平成 27 年 1 月	事務局長
3	鈴木 竹久	令和 2 年 4 月	講師
4	今川 順子	平成 20 年 7 月	一般事務
5	戸端 悦子	令和 2 年 4 月	一般事務

指導員名簿

	氏 名	就任年月	担当業務
1	矢部 一二三	平成 12 年 4 月	材料
2	田中 清博	平成 18 年 4 月	材料主任
3	磯村 義彦	平成 19 年 4 月	入門・基礎コース 主任
4	正木 美代子	平成 26 年 9 月	OMコース
5	蓑島 洋二	平成 28 年 4 月	中級コース
6	酒井 将富	平成 28 年 4 月	中級コース チャレコン主任
7	酒井 由美子	平成 30 年 2 月	入門・基礎コース
8	柴原 伸保	平成 30 年 3 月	上級コース
9	栗田 哲朗	平成 30 年 4 月	上級コース 主任
10	松田 和博	平成 30 年 4 月	OMコース
11	野村 裕幸	平成 30 年 4 月	入門・基礎コース
12	吉野 睦	令和元年 9 月	入門・基礎コース
13	小川 祥司	令和元年 11 月	中級コース
14	伊藤 博	令和2年 7 月	OMコース主任
15	中山 太	令和2年 12 月	入門・基礎コース
16	平野 あかね	令和3年 5 月	入門・基礎コース

令和3年度 決算報告書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

貸借対照表
正味財産増減計算書
正味財産増減計算内訳表
財務諸表に対する注記
付属明細書
財産目録
財産目録補助資料

(参考資料)
予算実績対比表

貸借対照表

令和4年 3月31日現在

公益財団法人 刈谷少年少女発明クラブ

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金 預 金	26,501,818	25,447,856	1,053,962
未 収 金	0	0	0
貯 蔵 品	2,759,041	2,312,505	446,536
前 払 費 用	528,970	6,825	522,145
流動資産合計	29,789,829	27,767,186	2,022,643
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
創造性育成事業準備資金	7,200,000	12,000,000	△ 4,800,000
法人会計準備資金	2,200,000	2,800,000	△ 600,000
退職給付引当資産	420,000	353,000	67,000
特定資産合計	9,820,000	15,153,000	△ 5,333,000
(3) その他固定資産			
建 物 付 属	1,080,321	1,315,861	△ 235,540
什 器 備 品	3,317,927	4,363,619	△ 1,045,692
ソ フ ト ウ エ ア	1,677,500	0	1,677,500
その他固定資産合計	6,075,748	5,679,480	396,268
固定資産合計	18,895,748	23,832,480	△ 4,936,732
資産合計	48,685,577	51,599,666	△ 2,914,089
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	185,049	282,374	△ 97,325
未 払 費 用	941,699	1,093,155	△ 151,456
前 受 ク ラ ブ 費	9,809,000	9,516,000	293,000
預 り 金	36,350	44,660	△ 8,310
賞 与 引 当 金	400,000	400,000	0
流動負債合計	11,372,098	11,336,189	35,909
2. 固定負債			
退職給付引当金	420,000	353,000	67,000
固定負債合計	420,000	353,000	67,000
負債合計	11,792,098	11,689,189	102,909
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
2. 一般正味財産	33,893,479	36,910,477	△ 3,016,998
一般正味財産合計	33,893,479	36,910,477	△ 3,016,998
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	36,893,479	39,910,477	△ 3,016,998
負債及び正味財産合計	48,685,577	51,599,666	△ 2,914,089

正味財産増減計算書

令和3年 4月 1日から令和4年 3月 31日まで

公益財団法人 刈谷少年少女発明クラブ

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受 取 ク ラ ブ 費	11,953,000	11,183,000	770,000
受 取 補 助 金	3,200,000	3,200,000	0
受 取 寄 付 金	25,000,000	25,450,000	△ 450,000
雑 収 益	130,173	545,713	△ 415,540
経常収益計	40,283,173	40,378,713	△ 95,540
(2) 経常費用			
役 員 報 酬	3,840,000	3,840,000	0
給 与 手 当	5,952,250	5,637,500	314,750
臨 時 雇 賃 金	12,358,500	12,503,100	△ 144,600
退 職 給 付 費 用	67,000	53,000	14,000
福 利 厚 生 費	1,270,745	1,211,965	58,780
会 議 費	0	0	0
旅 費 交 通 費	168,202	44,124	124,078
通 信 運 搬 費	315,144	245,239	69,905
印 刷 製 本 費	1,241,946	1,089,474	152,472
消 耗 品 費	6,045,974	5,447,396	598,578
図 書 費 料	22,582	16,796	5,786
賃 借 料	8,007,980	8,005,740	2,240
保 険 料	130,314	148,806	△ 18,492
建 物 付 属 減 価 償 却 費	235,540	96,353	139,187
什 器 備 品 減 価 償 却 費	1,045,692	1,122,532	△ 76,840
無 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	192,500	0	192,500
雑 費	2,405,802	2,002,118	403,684
経常費用計	43,300,171	41,464,143	1,836,028
当期経常増減額	△ 3,016,998	△ 1,085,430	△ 1,931,568
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,016,998	△ 1,085,430	△ 1,931,568
一般正味財産期首残高	36,910,477	37,995,907	△ 1,085,430
一般正味財産期末残高	33,893,479	36,910,477	△ 3,016,998
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	36,893,479	39,910,477	△ 3,016,998

正味財産増減計算書内訳表

令和3年 4月 1日から令和4年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取クラブ費	11,953,000	0	11,953,000
受取補助金	3,200,000	0	3,200,000
受取寄付金	20,000,000	5,000,000	25,000,000
雑収益	130,100	73	130,173
経常収益計	35,283,100	5,000,073	40,283,173
(2) 経常費用			
事業費	37,498,451	0	37,498,451
役員報酬	3,264,000	0	3,264,000
給与手当	5,059,414	0	5,059,414
臨時雇賃金	12,358,500	0	12,358,500
退職給付費用	56,950	0	56,950
福利厚生費	1,080,133	0	1,080,133
会議費	0	0	0
旅費交通費	167,098	0	167,098
通信運搬費	0	0	0
消耗品費	6,045,974	0	6,045,974
図書費	22,582	0	22,582
修繕費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
賃借料	7,041,870	0	7,041,870
保険料	0	0	0
建物付属減価償却費	200,209	0	200,209
什器備品減価償却費	888,838	0	888,838
無形固定資産減価償却費	163,625	0	163,625
雑費	1,149,258	0	1,149,258
管理費	0	5,801,720	5,801,720
役員報酬	0	576,000	576,000
給与手当	0	892,836	892,836
退職給付費用	0	10,050	10,050
福利厚生費	0	190,612	190,612
会議費	0	0	0
旅費交通費	0	1,104	1,104
通信運搬費	0	315,144	315,144
印刷製本費	0	1,241,946	1,241,946
賃借料	0	966,110	966,110
保険料	0	130,314	130,314
建物付属減価償却費	0	35,331	35,331
什器備品減価償却費	0	156,854	156,854
無形固定資産減価償却費	0	28,875	28,875
雑費	0	1,256,544	1,256,544
他会計への繰出額	0	0	0
経常費用計	37,498,451	5,801,720	43,300,171
当期計上増減額	△ 2,215,351	△ 801,647	△ 3,016,998
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,215,351	△ 801,647	△ 3,016,998
一般正味財産期首残高	26,644,923	10,265,554	36,910,477
一般正味財産期末残高	24,429,572	9,463,907	33,893,479
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	27,429,572	9,463,907	36,893,479

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法に基づく原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法による。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 …………… 職員の賞与に備えるため、当期の負担分に対応する額を計上している。

退職給付引当金 …………… 職員の退職金に備えるため、期末要支給額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理は、税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
創造性育成事業準備資金	12,000,000	0	4,800,000	7,200,000
法人会計準備資金	2,800,000	0	600,000	2,200,000
退職給付引当資産	353,000	67,000	0	420,000
小 計	15,153,000	67,000	5,400,000	9,820,000
合 計	18,153,000	67,000	5,400,000	12,820,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
創造性育成事業準備資金	7,200,000	(0)	(7,200,000)	(0)
法人会計準備資金	2,200,000	(0)	(2,200,000)	(0)
退職給付引当資産	420,000	(0)	(0)	(420,000)
小 計	9,820,000	(0)	(9,400,000)	(420,000)
合 計	12,820,000	(3,000,000)	(9,400,000)	(420,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却額及び期末残高

固定資産の取得価額、減価償却額及び当期末残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産	建物付属	3,663,170	2,582,849
	什器備品	61,652,068	58,334,141
	ソフトウェア	1,870,000	192,500
合 計	67,185,238	61,109,490	6,075,748

附属明細書

1. 基本財産及特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、「財務諸表に対する注記」に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	200,000	400,000	200,000	0	400,000
退職給付引当金	353,000	67,000	0	0	420,000

財産目録

(令和 4年 3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目		内容	使用目的等	金額	
I 資産の部					
1. 流動資産	現金	現金手許有高	公益及び管理事業の運転資金として	26,762	
	預金	(普) 三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0233408	公益目的事業の運転資金として	26,475,056 (15,970,264)	
		(普) 三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0274338	管理目的事業の運転資金として	(10,504,792)	
	貯蔵品	消耗性工作材料	公益目的事業で使用する消耗品等	2,759,041	
	前払費用	NHK受信料、PCA利用料 電脳、キャッチ、レーザー加工機保守	公益目的事業として	528,970	
流動資産合計				29,789,829	
2. 固定資産	(1)基本財産	定期預金	(定) 三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0093460	公益目的事業の財源として管理 (3,000,000)	
		基本財産合計		3,000,000	
	(2)特定資産	創造性育成事業準備資金(定期預金)	(定) 三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0093460	創造性育成事業準備資金として管理	(7,200,000)
		法人会計準備資金(定期預金)	(定) 三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0093460	法人会計準備資金として管理	(2,200,000)
		退職給付引当資産	(普) 三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0233408	公益及び管理目的事業として管理	(420,000)
	特定資産合計		9,820,000		
	(3)その他 固定資産	建物(建物付属設備)	電気・LAN・Wifi工事	公益及び管理目的事業として	(1,080,321)
什器備品		レーザー加工機・3Dプリンタ・旋盤他	公益及び管理目的事業として	(3,317,927)	
ソフトウェア		予約管理システム	公益及び管理目的事業として	(1,677,500)	
その他固定資産合計		6,075,748			
固定資産合計				18,895,748	
資産合計				48,685,577	
II 負債の部					
1. 流動負債	未払金	消耗品(モノタロウ)	公益目的事業として	185,049 (44,459)	
		雑費(クリアファイル、ユニマット、ダークル)	公益目的事業として	(70,788)	
		印刷製本費(富士タイプ他)	管理目的事業として	(69,802)	
	未払費用				941,699
		社会保険料 4月分と賞与引当分	公益及び管理目的事業として	(123,947)	
		職員賞与・昼食費・交通費	公益及び管理目的事業として	(115,502)	
		臨時雇い賃金	公益目的事業として	(702,250)	
	前受クラブ費	クラブ費(会員 886名分)	公益目的事業として。発明クラブの年間クラブ費	9,809,000	
	預り金	OM世界大会 パーチャル参加費他		36,350	
	賞与引当金	従業員に対するもの	公益及び管理目的事業として	400,000	
流動負債合計				11,372,098	
2. 固定負債	退職給付引当金	従業員に対するもの	公益及び管理目的事業として	420,000	
固定負債合計				420,000	
負債合計				11,792,098	
正味財産				36,893,479	

財産目録補助資料

期末 預金現金内訳表

(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

現金・預金内容	流動資産	退職給付 引当資産	基本財産	創造性育成事 業準備資金	法人会計 準備資金	金額
(普)三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0233408	15,970,264	420,000				16,390,264
(普)三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0274338	10,504,792					10,504,792
(普)三菱UFJ銀行(刈谷支店) 口座番号:0093460			3,000,000	7,200,000	2,200,000	12,400,000
小計	26,475,056	420,000	3,000,000	7,200,000	2,200,000	39,295,056
現金	26,762					26,762
合計	26,501,818	420,000	3,000,000	7,200,000	2,200,000	39,321,818

<参考資料>

予算実績対比表

令和3年 4月 1日から令和4年 3月 31日まで

公益財団法人 刈谷少年少女発明クラブ

(単位:円)

科 目	予算額	修正予算	決算額	増減
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
会 費 収 入	11,200,000	11,961,000	11,953,000	△ 8,000
補 助 金 収 入	3,200,000	3,200,000	3,200,000	0
寄 付 金 収 入	24,650,000	24,700,000	25,000,000	300,000
雑 収 入	150,000	19,000	130,173	111,173
事業活動収入合計	39,200,000	39,880,000	40,283,173	403,173
2. 事業活動支出				0
事 業 費 支 出	37,029,000	40,350,500	37,498,451	△ 2,852,049
役 員 報 酬	3,264,000	3,264,000	3,264,000	0
給 与 手 当	5,440,000	5,440,000	5,059,414	△ 380,586
臨 時 雇 賃 金	13,000,000	12,300,000	12,358,500	58,500
退 職 給 付 費 用	51,000	51,000	56,950	5,950
福 利 厚 生 費	1,190,000	1,224,000	1,080,133	△ 143,867
会 議 費	0	0	0	0
旅 費 交 通 費	340,000	213,000	167,098	△ 45,902
消 耗 品 費	3,900,000	7,620,000	6,045,974	△ 1,574,026
図 書 費 料	10,000	23,000	22,582	△ 418
賃 借 料	7,029,000	7,042,500	7,041,870	△ 630
減 価 償 却 費	1,020,000	1,233,000	1,252,672	19,672
雑 費	1,785,000	1,940,000	1,149,258	△ 790,742
管 理 費 支 出	5,021,000	5,079,500	5,801,720	722,220
役 員 報 酬	576,000	576,000	576,000	0
給 与 手 当	960,000	960,000	892,836	△ 67,164
退 職 給 付 費 用	9,000	9,000	10,050	1,050
福 利 厚 生 費	210,000	216,000	190,612	△ 25,388
会 議 費	0	0	0	0
旅 費 交 通 費	60,000	37,000	1,104	△ 35,896
通 信 運 搬 費	300,000	310,000	315,144	5,144
印 刷 製 本 費	1,200,000	1,300,000	1,241,946	△ 58,054
賃 借 料	981,000	982,500	966,110	△ 16,390
保 険 料	230,000	130,000	130,314	314
減 価 償 却 費	180,000	217,000	221,060	4,060
雑 費	315,000	342,000	1,256,544	914,544
事業活動支出合計	42,050,000	45,430,000	43,300,171	△ 2,129,829
事業活動収支差額	△ 2,850,000	△ 5,550,000	△ 3,016,998	2,533,002

令和3年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日)までの業務執行の状況
ならびに決算の状況は以上の通りです。

令和4年5月13日

理事長

深谷紘一



副理事長

山下博久



独立監査人の監査報告書

2022年5月17日

公益財団法人刈谷少年少女発明クラブ
理事長 深谷 紘 一 殿

後藤公認会計士事務所

公認会計士

後藤貞明



<財務諸表等監査>

監査意見

私は、公益財団法人刈谷少年少女発明クラブの令和3年4月1日から令和4年3月31日まで事業年度の貸借対照表及び正味財産増減計算書（正味財産増減計算書内訳表（「科目」及び「合計」の欄に限る。）を含む。）及び財務諸表に対する注記並びにその附属明細書（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産、正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。財務諸表等を作成するに当たり、理事者は継続事業の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人はリスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性

公益財団法人刈谷少年少女発明クラブ
理事長 深谷絃一 殿

監 査 報 告 書

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果についての、次の通り報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意志疎通を図り、情報の収集及び監査の整備に務めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告は、公益財団法人刈谷少年少女発明クラブの業務運営の状況を適正に表示しているものと認めます。
- (2) 財務諸表等は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- (3) 理事の職務執行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する事実は認められません。

令和4年5月18日

公益財団法人刈谷少年少女発明クラブ

監事 高須一郎



監事 石塚僚一

